

平成28年4月8日

各 位

上場会社名 アールビバン株式会社  
 代表者 代表取締役社長 岩本 一也  
 (コード番号 7523)  
 問合せ先 取締役経営企画室長 樋口 弘司  
 (TEL 03-5783-7171)

## 特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年11月12日付「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせいたしました和解金と同様の事案におきまして、訴外にて、和解金の入金がありましたので特別利益を計上する予定であります。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月12日に公表いたしました平成28年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 特別利益の計上について

平成27年11月12日付「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせいたしました和解金と同様の事案（美術品担保融資事業の担保品の返還請求）におきまして、訴外にて和解金の入金がありましたので、当第4四半期連結累計期間におきまして、85百万円を特別利益に計上する予定であります。

### 2. 業績予想の修正について

#### (1) 平成28年3月期通期連結業績予想値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,100	920	930	700	53.53
今回修正予想 (B)	5,900	680	630	700	53.53
増減額 (B-A)	△200	△240	△300	0	—
増減率 (%)	△3.3	△26.1	△32.3	0.0	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	5,700	752	971	506	38.71

#### (2) 修正の理由

当第4四半期連結累計期間におきまして、為替相場の円高等の影響による商品評価替えの損失及び為替差損を計上することにより、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回るものの、上記1.の特別利益の計上により当期純利益は前回発表と変更がない見込みであります。

また、本日発表いたしました「当社子会社における債権の取り立て不能のおそれに関するお知らせ」のとおり、会計監査人との協議次第では、平成28年3月期の連結会計年度において、債権の一部に貸倒引当金を設定する可能性がございます。業績への影響が見込まれる場合には速やかに情報開示をいたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上